

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	潟東ゆう学館・潟東地区公民館		
管 理 者 名	株式会社 関越サービス	指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
担 当 課	西蒲区役所地域総務課、教育委員会事務局中央公民館		
所 在 地	新潟市西蒲区三方10		
根 拠 法 令	教育基本法・社会教育法（潟東地区公民館）		
設 置 条 例	新潟市潟東ゆう学館条例、新潟市公民館条例		
施 設 概 要	平成13年に複合施設として潟東ゆう学館が建設され、入浴施設・機能訓練室・図書館に併設して、潟東地区公民館が設置された。 ・RC造2階建 ・敷地面積 5895.96㎡ ・延床面積 1893.88㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） ・1階 学び棟：事務室（81.0㎡） 和室研修室（73.7㎡） ・2階 学び棟：第1研修室（73.13㎡） 第2研修室（73.13㎡） 視聴覚室（175.5㎡） その他施設 ・1階 福祉棟：大広間、浴室、個室（松・竹）、機能訓練室、デイホーム、 学び棟：潟東図書館		

施 設 設 置 目 的
【潟東ゆう学館】 市民が集い、学び及び憩う施設として、市民の健康福祉の増進及び生涯学習の振興を図るため、新潟市潟東ゆう学館を設置する。
【潟東地区公民館】 社会教育法（第20条・第24条）の規定に基づき、住民のために実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため潟東地区公民館を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1)関係法令、条例、規則等を遵守、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。 【重点課題】 ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項の遵守 ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営
(2)利用者が安心して利用できる体制の整備、また平等な利用を確保する。 【重点課題】 ・利用者の安全確保（通常時・災害時とも）のための対策 ・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備
(3)利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品の維持管理を適正に行う。 【重点課題】 ・施設の建物・設備・備品について良好な状態を保つ方策
(4)利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 【重点課題】 ・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画 ・利用促進のために有効的なPR方法の提案
(5)常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。 【重点課題】 ・管理運営経費の縮減が図られる管理計画 ・収支計画の妥当性

【令和7年度】

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	福祉棟利用者数(年)	44,000人以上	51,665人	B	
	福祉棟和室利用件数(年)	40件以上	36件	C	利用件数増加へ繋がる工夫を期待する
	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度70%以上	50件の回収で、満足度 平均98%以上	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告	発生時には速やかに区に報告し、個別の対応を実施	B	
	設置目的に合致したサービス提供	年間3回以上実施	お楽しみイベント: 年12回開催(ピンコ大会) ディオライムコンサート: 年6回ヤクルト健康教室5回実施	B	
	近隣施設や地域との連携回数	年間3回以上実施	どろんこカップ かもちゃん広場 お茶会 夏休みの子どもの居場所(ピロティホール、大広間)	B	
財 務	福祉棟利用者1人あたりの運営経費	1,000円以下	646円	B	
	福祉棟使用料収入額(年)	2,000,000円以上	2,692,600円	B	
	光熱水費・委託料等の削減	電気・ガス代等経費の削減努力	9月に電気契約を見直し、安価な業者に切り替えて電気代を削減	B	
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	内容の適切, 定められた期日までの報告	期日までに報告	B	
	防災・避難訓練実施回数	年間2回以上実施	2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故発生時の速やかな処置及び報告	事件・事故の発生時は速やかに処置行い担当課に報告。必要に応じて報告書を作成	B	
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修年2回以上の実施	職員研修を2回実施	B	
	労働基準の充足	労働基準法, 労働安全衛生法その他の労働基準に関係する法令の遵守	各法令を遵守	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

一昨年より開催している弊社指定管理9施設共催イベント【秋の湯めぐりスタンプラリー】【お風呂大好き選手権】による新潟市内施設回遊・リピート利用促進、令和7年2月からスタートした9施設共催イベント第二弾【みんなのお風呂川柳】を今年度も引き続き開催いたしました。
 さらに、今年度の新しい取り組みとして、10月からディオライムコンサートを開催し満足度の向上に務めました。これらの取り組みの結果、入館者数は51,665人でした。
 また、カスタマーハラスメントに備えるため、接客接客研修に加えて、ハラスメント研修も実施し、安全で快適な施設運営に努めています。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

・利用者数・使用料収入額ともに指標を上回った。次年度以降も同一事業者が指定管理者となるが、引き続き収入増に努めていただくとともに、利用者数の増加につながるような運営・事業の工夫をお願いしたい。また、今後とも適切な施設管理に努めていただきたい。